

北海道の期限付教員の魅力について

枝幸町立枝幸小学校で勤務する、岡村悠佳先生に、北海道で期限付教員として勤務することをお考えの皆さんに向けたメッセージなどをいただきました。

岡村先生は、宗谷管内で2年間、期限付教員として勤務し、令和元年度実施の北海道教員採用候補者選考で正規教員に採用となり、現在、枝幸小学校で勤務しています。

○現在居住・勤務している地域・学校の様子

私の勤める学校がある枝幸町は、宗谷管内の最南部に位置し、漁業が盛んな町です。毛ガニは「カニ籠漁」で日本一の漁獲量を誇るほか、鮭やホタテの水揚げ産地としても有名です。学校は枝幸町の中心部にあり、町役場や警察署が隣接しています。

枝幸小学校は明治23年に開校し、130年以上の歴史のある学校です。現在の児童数は170余名であり、町内の中心校となっています。

学校の教育目標は「ひらく つながる ととのえる ～自ら学びを切り開く知恵と力を合わせる 自立の力を高める～」となっており、「他者とつながる児童の育成」を目指して取り組みを行っています。



○現任校での勤務状況

今年度は2年生の学級担任をしています。枝幸小学校はほとんどの学年が1学年1学級のため、低学年ブロックの先生方と連携しながら、学級経営を行っています。

校務分掌は生徒指導部で、主に安全教育を担当しています。緊急時集団下校の際の名簿の作成・運用や、避難訓練の準備・運営などを行い、警察・消防などの各関係機関との打ち合わせなどもしています。

担任、分掌ともに忙しい日々を送っていますが、周りの先生方に支えられ、学びながら取り組んでいます。

○生活の様子

自身を含め、町内のほとんどの先生方は教員住宅に入居しています。現在入居している教員住宅は集合住宅のタイプです。

日常生活品を購入するスーパーマーケットやドラッグストアが近くにあるため、日常の買い物には困りません。しかし、研修や通院などで町外へ出かける機会も多くあります。そのため車は必要不可欠なものとなっています。



○北海道の期限付教員を希望した理由

北海道は、本州とは異なる雪質や生態系を持ち、面白さを感じました。雄大な自然と大地に恵まれており、その環境の豊かさを子どもたちに自覚を持たせ、未来を生き抜く力を育成したいと考えました。

○北海道で期限付教員として勤務することの魅力・メリット

期限付教諭時代の勤務地は、ホタテの水揚げの盛んな土地であり、ホタテの無料配布をいただきました。それ以外にも地域との交流が活発に行われており、学校と保護者が協力して催し物を行ったり、地域の交流会に参加させていただいたり、非常に地域を身近に感じました。初めて過ごす土地で、温かく受け入れられ生活できたことは、その後の勤務においても貴重な経験でした。

○期限付教員時代の思い出・印象に残っていること

期限付教諭として働き始めた際は大学を卒業したばかりであり、学習指導や生徒指導などで苦勞することも多くありましたが、同僚の先生方に支えられ、学びながら勤務をすることができました。相談事があった際には、先輩の先生にゆっくりと話を聞いていただけたのがとてもありがたかったです。

担任としての業務や校務分掌の仕事など、期限付教諭として実際に現場に立つことで経験できたことが多くあり、正式採用となった現在に繋がる大きな財産となっています。

○北海道で期限付教員としての勤務をお考えの皆さんへのメッセージ

北海道は、広大な土地を持ち、それぞれの住む場所ごとに様々な魅力があります。どの勤務地においても新しいことにチャレンジすることができ、自らを成長させることができると思います。北海道の豊かな自然の中で、ともに勤務する方が増えることは喜ばしく感じます。北海道での教員生活への展望を考えていただけたなら幸いです。